

# 学校の管理下の災害－20の概況

## ○ 学校の管理下の災害－20

---

本統計調査の概況は、次のとおりである。

### 1 概況

#### (1) 負傷における場合別

「休憩時間」の災害発生率は、小学校から高等専門学校へと学校種があがるにしたがい低下し、反対に「課外指導」の災害発生率は小学校から高等学校へと学校種があがるにしたがい高くなる傾向を示した。

なお、幼稚園・保育所に関しては、場合を「保育中」「寄宿舍」「通園中」の3つに分けた。

#### (2) 負傷種類別

各学校種とも最も多い負傷の種類は「挫傷・打撲」であった。「捻挫」「骨折」については、運動量が多くなる中学校・高等学校・高等専門学校で多く発生している。

#### (3) 部位別

幼稚園・保育所では「顔部」が多く、小学校以上の学校種では、「上肢部」「下肢部」が多くなっている。

#### (4) 負傷と疾病

負傷と疾病の災害発生率は各学校種ともに、ほぼ9：1となっている。

#### (5) 負傷・疾病の男女別

負傷・疾病ともに、各学校種の男女比率は約65：35である。ただし、高等専門学校については、女子生徒の絶対数が少ない関係で、9：1になっていると思われる。

### 2 小学校

#### (場合別)

「休憩時間」が最も多く、半数以上（52.5%）を占めている。

#### (場所別)

「学校内・校舎外」の「運動場等」が最も多く、次いで「学校内・校舎内」の「教室等」と「体育館等」が多い。

#### (体育・遊戯施設別)

「鉄棒」での災害発生が最も多い。

#### (負傷種類における男女別)

「挫傷・打撲」「骨折」は、男子の発生率が高く、「捻挫」は女子が多い。

#### (部位別)

「上肢部」が最も多く、ついで「下肢部」となっているが、あわせて半数以上を占める。

#### (運動種目別の負傷種類)

「捻挫」「挫傷・打撲」「骨折」の順で発生率が高く、全体の9割を占める。

#### (体育的活動中)

「教科体育」がほとんどを占めている。

#### (体育的活動中の運動種目別)

運動種目としては、体育として採用されることが多い「球技」や「器械運動」での災害発生率が

高い。

**(月別)**

災害発生率は、「8月」が最も低く、「10月」が最も高い。

**(曜日別)**

原則的に学校が休みである土曜日・日曜日以外では、「金曜日」が最も高いが、曜日による違いはほとんどない。

**(時間帯別)**

「10時」と「13時」に災害が非常に多く発生している。

**(疾病の種類)**

「負傷起因」による疾病が最も多い。

### 3 中学校

**(場合別)**

「課外指導」が最も多く、半数近い発生率(46.4%)を占めている。

**(場所別)**

「学校内・校舎内」の「体育館等」が最も多い。

**(負傷種類における男女別)**

男子は「挫傷・打撲」「骨折」の発生率が高く、女子は「捻挫」「挫傷・打撲」が高い。

**(部位別)**

小学校での傾向と同じく「上肢部」が最も多く、ついで「下肢部」となっている。

**(運動種目別の負傷種類)**

「挫傷・打撲」「捻挫」「骨折」の順で発生率が高く、全体の9割を占める。

**(体育的活動中)**

「部活動」での発生率が最も高くなっている。

**(体育的活動中の運動種目別)**

「球技」での災害発生率が最も高い。

**(月別)**

災害発生率は、「8月」が最も低く、「9月」が最も高いが、「5月」「6月」「9月」の発生率はほとんど変わらない。

**(曜日別)**

小学校と同じく「金曜日」が最も高い。また、「土曜日」「日曜日」の発生率が小学校よりも高くなっている。

**(時間帯別)**

「11時」と「16時」に災害が非常に多く発生している。

**(疾病の種類)**

「運動起因」による疾病が最も多い。

### 4 高等学校・高等専門学校

**(場合別)**

「課外指導」が最も多く、半数以上の発生率を占めている。

#### (場所別)

「学校内・校舎内」の「体育館等」が最も多い。

#### (負傷種類における男女別)

男女とも「挫傷・打撲」の発生率が最も高く、続く発生率は男子が「骨折」、女子は「捻挫」が高い。

#### (部位別)

「下肢部」が最も多く、ついで「上肢部」となっている。

#### (運動種目別の負傷種類)

運動種目全般としては「挫傷・打撲」「捻挫」「骨折」の順で発生率が高く、全体の8割強を占める。高等学校では「バスケットボール」で発生した「捻挫」が最も多い。また高等専門学校では「サッカー」での「挫傷・打撲」の発生率が高い。

#### (体育的活動中)

「部活動」での発生率が最も高くなっている。

#### (体育的活動中の運動種目別)

「球技」での災害発生率が圧倒的に高い。「球技」の中では、高等学校は「バスケットボール」が3割弱を占め、高等専門学校は「バスケットボール」と「サッカー」がほぼ同じ発生率を示している。

#### (月別)

高等学校では「5月」「6月」、高等専門学校では「5月」に災害発生率が高い。

#### (曜日別)

月曜日から金曜日までの発生率は横ばいで差がほとんどない。高等学校における「土曜日」「日曜日」については、平日との差が中学校の数値よりも少なくなっている。高等専門学校ではさらに、差が少なくなっている。

#### (時間帯別)

災害発生のはやが「11時」「14時」「17時」の3つになっている。

#### (疾病の種類)

「運動起因」による疾病が最も多い。

## 5 幼稚園・保育所

#### (場合別)

「保育中」がほとんどを占めている。

#### (場所別)

「園内・園舎内」では「教室等」が半数以上を占めている。

#### (体育・遊戯施設別)

「すべり台」での災害発生が最も多い。

#### (負傷種類における男女別)

幼稚園・保育所の男女とも「挫傷・打撲」の発生率が最も高い。

#### (部位別)

幼稚園・保育所ともに「顔部」が最も多い。

#### (月別)

幼稚園と保育所では「8月」の災害発生率が違い、幼稚園では「8月」には極端に発生率が低い。

**(曜日別)**

平日における曜日の発生率の違いはほとんどないが、幼稚園では「木曜日」が最も多い。

**(時間帯別)**

幼稚園では「12時」を除き、「9時」から「14時」までは比較的高い発生率を示している。保育所では「10時」と「16時」に発生の上がある。

**(疾病の種類)**

「異物の嚥下・迷入」による疾病が最も多い。

# ○ 小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、幼稚園、保育所の概況

## 1 負傷における場合別発生割合

学校の管理下を、「各教科・道徳（各教科等）」、「特別活動（除学校行事）」、「特別活動（学校行事）」、「課外指導」、「休憩時間」、「寄宿舍」、「通学（園）中」に分類し、各学校種ごとにそれぞれの割合を表したものが図1である。

幼稚園、保育所については、保育中、寄宿舍、通園中に分類している。

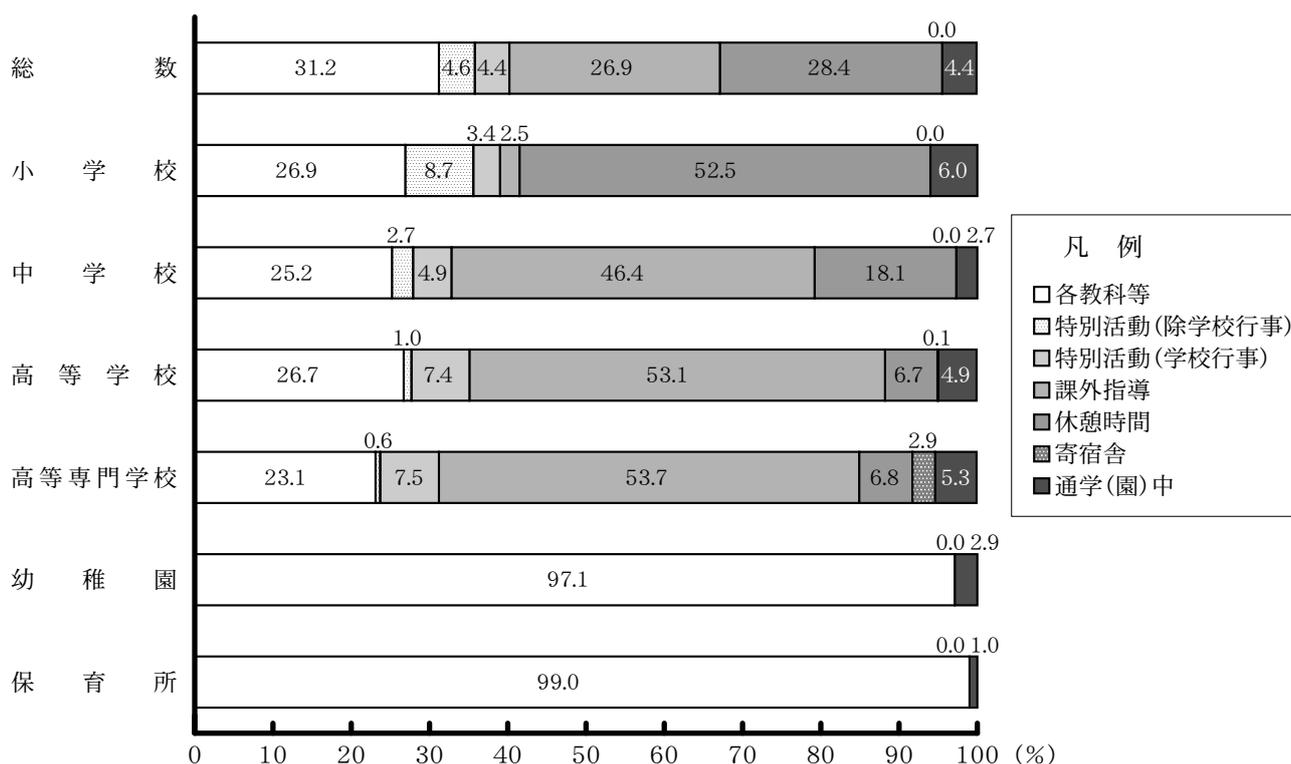


図1 負傷における場合別発生割合

表1

単位：％

	各教科等	特別活動(除学校行事)	特別活動(学校行事)	課外指導	休憩時間	寄宿舍	通学(園)中	合計
総数	31.2	4.6	4.4	26.9	28.4	0.0	4.4	100.0
小学校	26.9	8.7	3.4	2.5	52.5	0.0	6.0	100.0
中学校	25.2	2.7	4.9	46.4	18.1	0.0	2.7	100.0
高等学校	26.7	1.0	7.4	53.1	6.7	0.1	4.9	100.0
高等専門学校	23.1	0.6	7.5	53.7	6.8	2.9	5.3	100.0
幼稚園	97.1	-	-	-	-	0.0	2.9	100.0
保育所	99.0	-	-	-	-	0.0	1.0	100.0

単位：件

	各教科等	特別活動(除学校行事)	特別活動(学校行事)	課外指導	休憩時間	寄宿舍	通学(園)中	合計
総数	359,132	52,450	51,075	309,615	327,342	498	50,999	1,151,111
小学校	124,375	39,950	15,675	11,400	242,250	50	27,900	461,600
中学校	97,525	10,375	18,900	179,775	70,150	75	10,650	387,450
高等学校	58,940	2,110	16,320	117,160	14,780	300	10,830	220,440
高等専門学校	552	15	180	1,280	162	69	127	2,385
幼稚園	34,568	-	-	-	-	4	1,044	35,616
保育所	43,172	-	-	-	-	0	448	43,620

※ 帳票1-2参照

## 2 負傷における種類別発生割合

各学校種ごとに、どんな負傷が多いかを示したものが図2である。

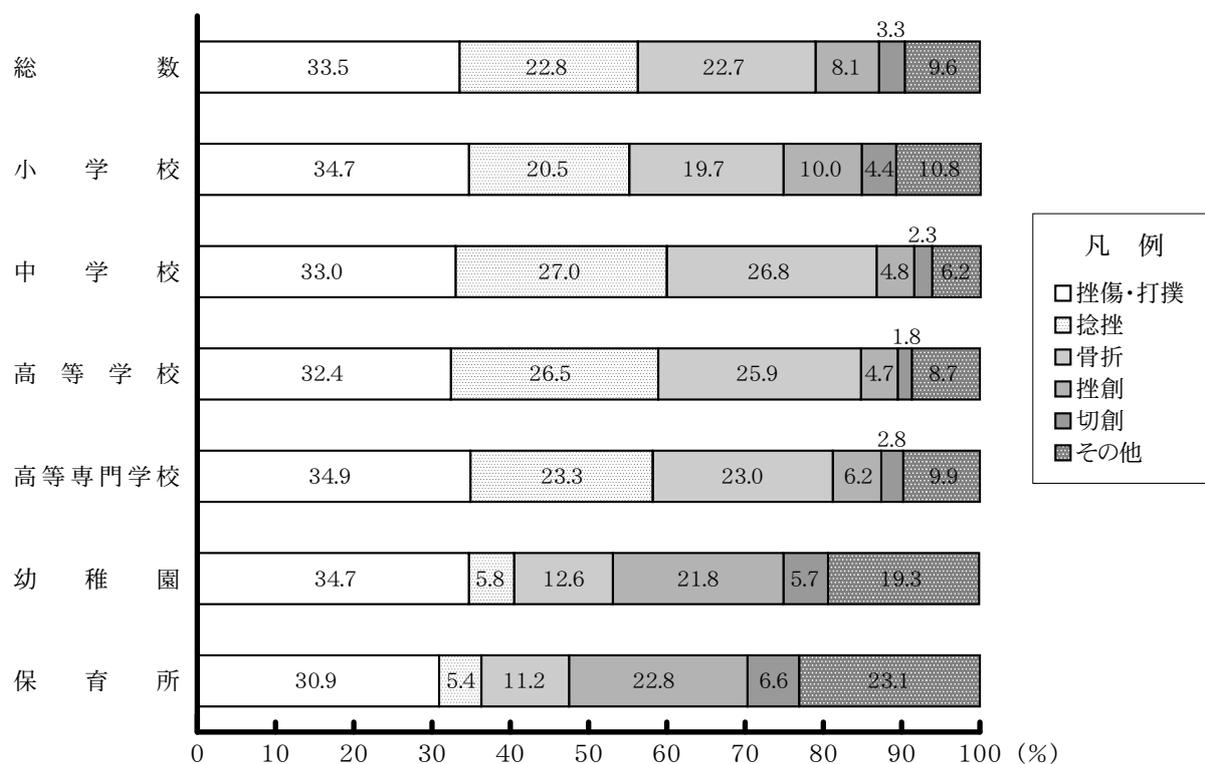


図2 負傷における種類別発生割合

表2

単位：%

	挫傷・打撲	捻挫	骨折	挫創	切創	その他	合計
総数	33.5	22.8	22.7	8.1	3.3	9.6	100.0
小学校	34.7	20.5	19.7	10.0	4.4	10.8	100.0
中学校	33.0	27.0	26.8	4.8	2.3	6.2	100.0
高等学校	32.4	26.5	25.9	4.7	1.8	8.7	100.0
高等専門学校	34.9	23.3	23.0	6.2	2.8	9.9	100.0
幼稚園	34.7	5.8	12.6	21.8	5.7	19.3	100.0
保育所	30.9	5.4	11.2	22.8	6.6	23.1	100.0

単位：件

	挫傷・打撲	捻挫	骨折	挫創	切創	その他	合計
総数	385,866	262,544	261,403	92,796	38,125	110,377	1,151,111
小学校	160,025	94,700	90,750	46,050	20,125	49,950	461,600
中学校	127,775	104,475	103,700	18,475	9,025	24,000	387,450
高等学校	71,410	58,390	57,000	10,380	4,000	19,260	220,440
高等専門学校	832	555	549	147	67	235	2,385
幼稚園	12,344	2,080	4,500	7,780	2,036	6,876	35,616
保育所	13,480	2,344	4,904	9,964	2,872	10,056	43,620

※ 帳票3-1(2)、3-2(2)、3-3(2)、3-4(2)、3-5(2)、3-6(2)参照

### 3 負傷における部位別発生割合

各学校種ごとに、各部位における負傷の発生割合を示したものが図3である。

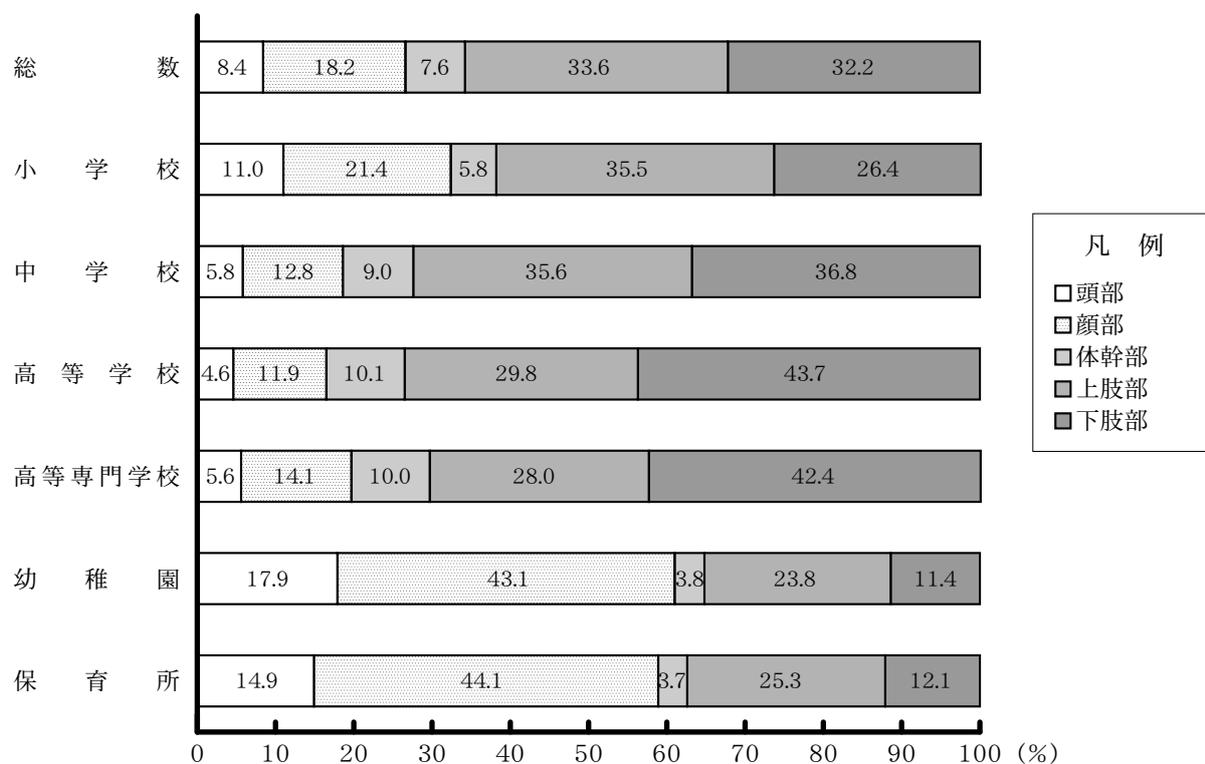


図3 負傷における部位別発生割合

表3

単位：件

	頭部	顔部	体幹部	上肢部	下肢部	合計
総数	8.4	18.2	7.6	33.6	32.2	100.0
小学校	11.0	21.4	5.8	35.5	26.4	100.0
中学校	5.8	12.8	9.0	35.6	36.8	100.0
高等学校	4.6	11.9	10.1	29.8	43.7	100.0
高等専門学校	5.6	14.1	10.0	28.0	42.4	100.0
幼稚園	17.9	43.1	3.8	23.8	11.4	100.0
保育所	14.9	44.1	3.7	25.3	12.1	100.0

単位：件

	頭部	顔部	体幹部	上肢部	下肢部	合計
総数	96,517	209,283	87,178	387,282	370,851	1,151,111
小学校	50,675	98,725	26,875	163,675	121,650	461,600
中学校	22,650	49,400	34,950	137,850	142,600	387,450
高等学校	10,190	26,230	22,160	65,590	96,270	220,440
高等専門学校	134	336	237	667	1,011	2,385
幼稚園	6,360	15,368	1,348	8,480	4,060	35,616
保育所	6,508	19,224	1,608	11,020	5,260	43,620

※ 帳票3-1(1)、3-2(1)、3-3(1)、3-4(1)、3-5(1)、3-6(1)参照

## 4 負傷と疾病の割合

本センターの災害共済給付制度は、学校の管理下の事故災害（負傷、疾病、死亡及び障害）について給付の対象としているが、疾病の範囲については支給対象の疾病の種類が限定されているため、どの学校種においても、疾病の割合が極めて低くなっている。

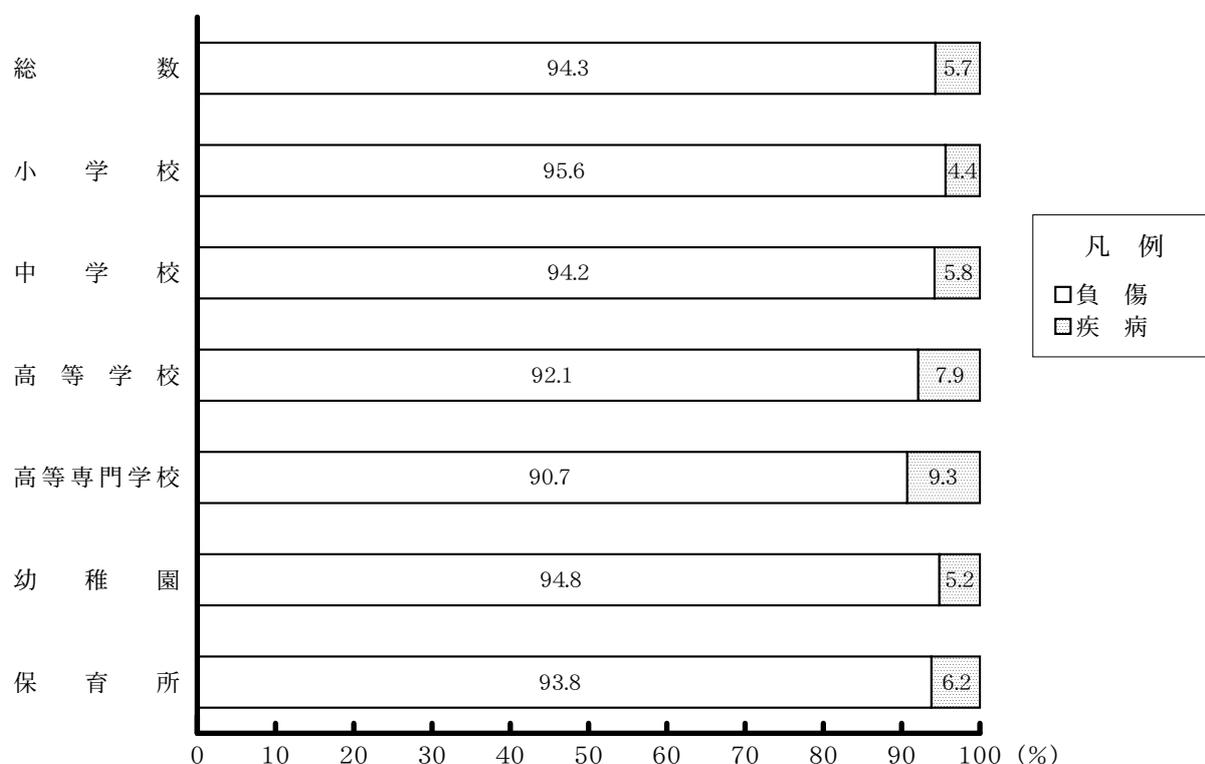


図4 負傷と疾病の割合

表4 単位：%

	負傷	疾病	合計
総数	94.3	5.7	100.0
小学校	95.6	4.4	100.0
中学校	94.2	5.8	100.0
高等学校	92.1	7.9	100.0
高等専門学校	90.7	9.3	100.0
幼稚園	94.8	5.2	100.0
保育所	93.8	6.2	100.0

単位：件

	負傷	疾病	合計
総数	1,151,111	69,568	1,220,679
小学校	461,600	21,400	483,000
中学校	387,450	24,063	411,513
高等学校	220,440	19,033	239,473
高等専門学校	2,385	244	2,629
幼稚園	35,616	1,960	37,576
保育所	43,620	2,868	46,488

※ 帳票1-1参照

## 5 負傷における男女の割合

各学校種ごとの負傷における男女の割合については図5のとおりである。

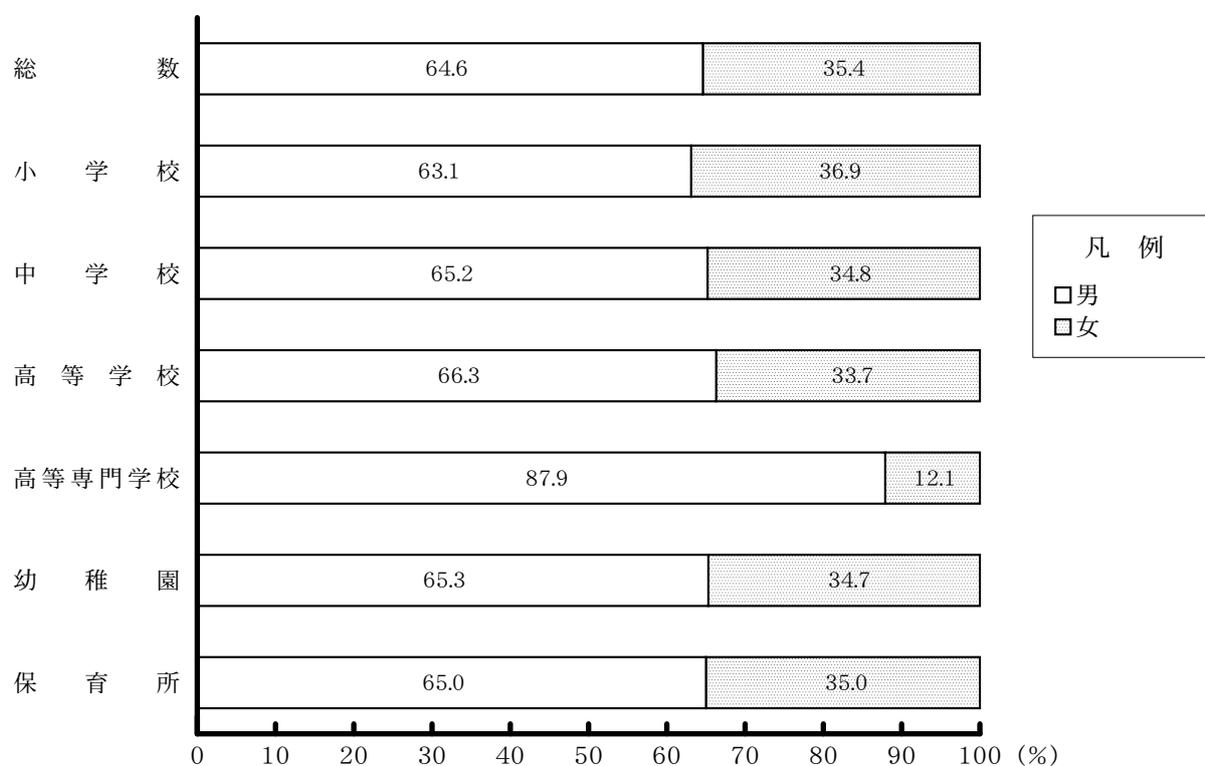


図5 負傷における男女の割合

表5

単位：%

	男	女	合計
総数	64.6	35.4	100.0
小学校	63.1	36.9	100.0
中学校	65.2	34.8	100.0
高等学校	66.3	33.7	100.0
高等専門学校	87.9	12.1	100.0
幼稚園	65.3	34.7	100.0
保育所	65.0	35.0	100.0

単位：件

	男	女	合計
総数	744,021	407,090	1,151,111
小学校	291,450	170,150	461,600
中学校	252,725	134,725	387,450
高等学校	146,150	74,290	220,440
高等専門学校	2,096	289	2,385
幼稚園	23,268	12,348	35,616
保育所	28,332	15,288	43,620

※ 帳票1-1参照

## 6 疾病における男女の割合

各学校種ごとの疾病における男女の割合については図6のとおりである。

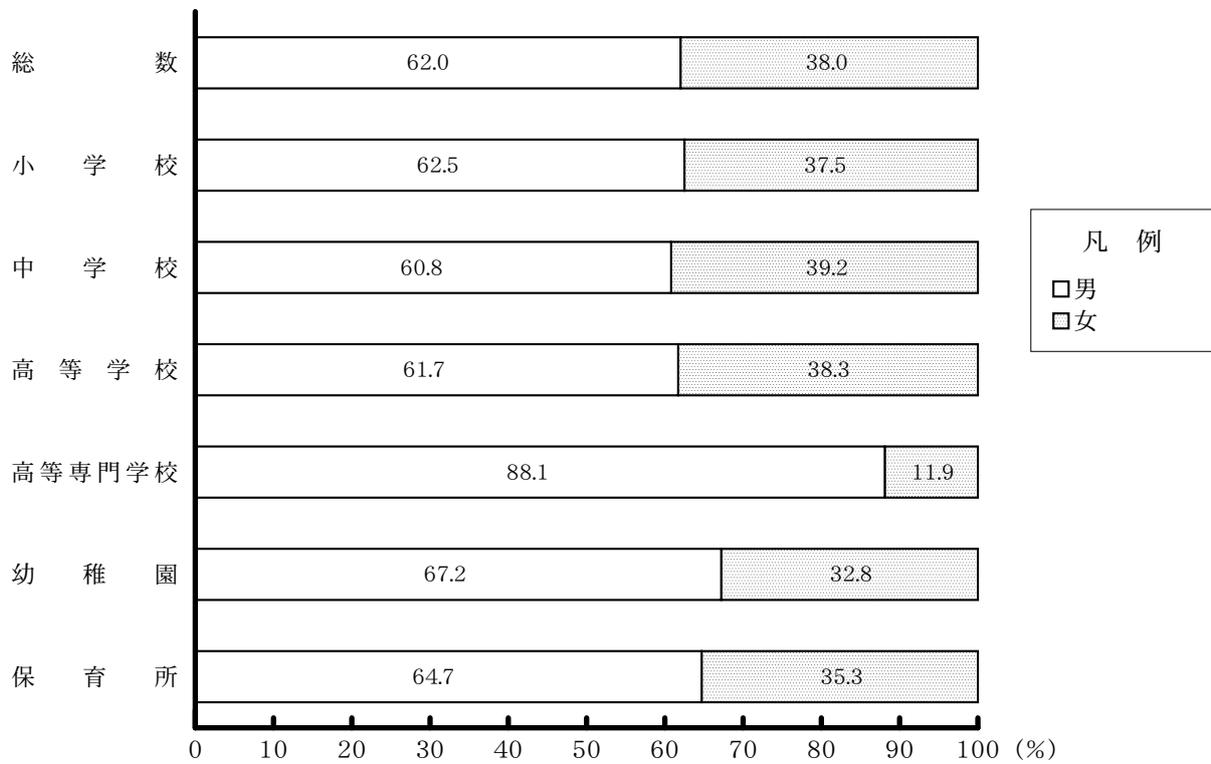


図6 疾病における男女の割合

表6 単位：%

	男	女	合計
総数	62.0	38.0	100.0
小学校	62.5	37.5	100.0
中学校	60.8	39.2	100.0
高等学校	61.7	38.3	100.0
高等専門学校	88.1	11.9	100.0
幼稚園	67.2	32.8	100.0
保育所	64.7	35.3	100.0

単位：件

	男	女	合計
総数	43,157	26,411	69,568
小学校	13,380	8,020	21,400
中学校	14,636	9,427	24,063
高等学校	11,752	7,281	19,033
高等専門学校	215	29	244
幼稚園	1,318	642	1,960
保育所	1,856	1,012	2,868

※ 帳票1-1参照